

んでいく。メタンハイドレート掘削調査の再開は、再度蒲郡港を利活用してもらえるよう経済産業省をはじめ関連事業者に要望していく。

### ワンコインお助けサービスについて

**問** 28年度新規事業のワンコインお助けサービス事業の概要を伺う。

**答** 電球の交換、買い物やごみ捨てなど、おおむね30分以内で行うことができる高齢者世帯での困りごとを500円で依頼できる事業である。利用の対象は、高齢者のみの世帯に限定し、



シルバー人材センターに委託する予定だが、東西に広がる市域をカバーするため各地区の近隣のセンター会員で依頼に対応していく。

### 生命の海科学館の現状は

**問** 生命の海科学館条例が制定され、教育施設となった科学館の現状について伺う。

**答** 21年度の利用者が2万2823人に対して、27年度は1月末現在で7万7414人とすでに3・4倍で、学校関係団体も13団体から137団体と大幅に増加している。また、名古屋市科学館にて開催された「生命大躍進展」に「ハイコウイクチス」の標本を貸し出したり、世界屈指の質量を誇る約5億年前のカンブリア紀の動物化石コレクションは、教科書、図鑑、科学書などに提供し、理科教育や科学の普及に活用されている。今後も、国内外の研究機関や博物館との連携を強め、一層の充実を図っていききたい。



教育施設となった生命の海科学館

### 女性や幼児に配慮した避難所を

**問** 避難所の運営における女性や幼児に配慮する取り組みについて伺う。

**答** 阪神・淡路大震災や東日本大震災等を教訓として、女性の視点を取り入れた蒲郡市避難所運営マニュアルの見直しを行う。避難所運営委員会の設置に当たり、委員の3割以上は女性に参加してもらえようと考えている。また、小中学校等の避難所には女性の着替え、授乳スペースのテン



SGレースを開催するボートレース蒲郡

トや生理用品、紙おむつ等の備蓄も開始する。

### モーターボート競走事業の売り上げ向上策は

**問** SGレースの開催や外向発売所の拡張について伺う。

**答** 28年度は24年ぶりにグランドチャンピオン決定戦競走を6月21日から開催する予定で、売上目標を110億円と見込んでおり、今後もグレードレース獲得に向けて活動を続ける。また、外向発売所は最大6場発売に対応するためシステムの更新を行うとともに、ファンエリアを現在の1・

5倍にして、30年度にリニューアルオープンを予定している。

その他の質問  
「公共施設の改修」「観光産業の振興」「保育園の育休退園・一歳児教室発達相談」「高齢化社会に対応・在宅サービス等」「教育環境の充実」「防犯カメラ」「セーリング世界大会」「基金運用」

公明党蒲郡市議団  
代表 松本昌成

### 財源の確保について

**問** 平成28年度予算確保はどう考えているのか。

**答** 28年度から滞納整理事務を東三河広域連合で行う。また、引き続き広告料収入やインターネットオークション等による売り払いでの収入を確保し、ふるさと納税については、クレジットカードによる納付を可能にする。